病院名	盛岡赤十字病院
研修プログラム名	小児科

研修目標と実施計画

【研修目的】

小児科は出生後から中学卒業までと年齢に制限があるものの内科と違い臓器別ではなく成長発達する1個体として診療することが要求される総合診療である。そのなかで家庭環境や社会環境への配慮も要求される。初期研修は1ヵ月と限られた期間の中での研修になるため小児患者の評価を適切に行うことができることを重要視している。

【研修目標】

患者の状態を系統立てて評価し専門医へ正確に報告し指示を仰ぐことができるようにすることである。また、検診を通じて小児の発達、予防接種等の小児保健の基礎を修得する。

【行動目標】

（1）患者の状態を問診、身体所見、バイタルサインから評価ができるようにする。
（2）症状の鑑別診断と治療方針をたてることができる。
（3）新生児の一般管理ができる。
（4）乳児検診を見学し、予防接種を行う。
（5）家族とともに小児の医療面接を行うことができる。

【研修内容】

（1）研修医は毎朝、全入院患者の回診を行いカンファランスで指導医にプレゼンテーションを行う。その後、指導医とともに回診を行い研修医が判断した内容に関して指導医が再評価し指導を受ける。夕方回診も同様に行う。
（2）入院・外来患者の採血、末梢静脈確保等の処置を行う。
（3）乳児検診を見学し予防接種を行う。
（4）小児輪番日は指導医とともに月4～5回日当直し、小児救急患児の問診・診察・治療を行う。
（5）新生児の出生後の変化を理解する。

【週間予定表】

	月	火	水	木	金	土
午前	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診
	/外来	/外来	/外来	/外来	/外来	
午後	予防接種	乳児検診	外来	検査	乳児検診	自宅待機
	/病棟回診	/病棟回診	/病棟回診	/病棟回診	/病棟回診	

＃帝王切開の立会いの依頼があれば指導医とともに立会の処置を行う。
＃新規入院患者が発生した場合には必要な手技を行う。
＃入院患者が退院した時の退院時記録の記載も行い、指導医から指導を受ける。

【その他】

将来、小児科志望の研修医で希望があれば自由選択期間の2ヶ月間、岩手医科大学附属病院新生児集中治療室（NICU）の研修も可能である。